

大館の歴史散歩

流れを
訪ねて ①

川の流れ、時の流れ

大館盆地のほぼ中央を東から西へ貫き流れる米代川と、その米代川へ合流する幾多の中小河川は、大館地方に生きた人々の生活を支え、文化と歴史をはぐくんできた。本年度の歴史散歩は、大館市内の各河川の流れと、その流域ではぐくまれてきた時の流れ、歴史の歩みを訪ね、大館の地に受け継がれ生き続けている多彩な「流れ」の様相を掘り下げてみたい。

それに伴う侵食運動によって河川の様相と流域の景観が大きく変貌したことが挙げられよう。また、身近な例としては平安時代中ごろのシラス洪水が挙げられる。大館盆地を完全に水没させ、村むらを飲み込んだこの洪水は大館に史上最大の被害を及ぼした。現在もシラス台地の地中に家々が当時の姿そのままに埋没している。

その後も大館に水の被害は続いた。治水能力の低かった時代、それはつい最近までのことであったが、洪水は家や田畑を襲い命や財産を奪った。それでも大館の人々は耐え忍び力強く立ち上がった。確かに被害は甚大であった。しかし、より以上に河川は大館の人々に豊かな生活をもたらした。

縄文時代にはサケ・マスやその他魚介類の漁労、水鳥や獣類の捕獲によって先人は日々の糧を得た。それは姿を変えてはいても現代の生活の中に受け継がれている。米作りが始まると最初は沢水を引いて灌漑に利用した。近世を迎えると河川から水を引く大規模灌漑事業が行われ、幕府巡見使に帯同した古川古松軒をして「西国の一国

劇的な急変貌の例として、古くは、気候の温暖化によって氷河期が終末期を迎えるころ、極地・高山の氷床が解けだして海水面の上昇や河川水位面の変化が発生し、

に匹敵する」とまで言わしめた美田が大館地方に作られた。

また、木材の筏流しや、鉱石・商品の輸送において舟運が安全かつ大量な輸送を可能としたように、河川が交通・運輸の道として果たした役割は大きかった。それはまた、ただ物資の運搬路としてだけでなく、文化伝播の道でもあった。縄文時代から米代川流域は、北の文化と南の文化が接合・融合する地域であり、米代川を母流にその南北に延びる河川は、まさに文化が往来する道でもあった。

一年間、川の流れと時の流れを訪ね、今後の大館の新たな「流れ」に寄与できたなら幸いである。

市役所史跡探訪会

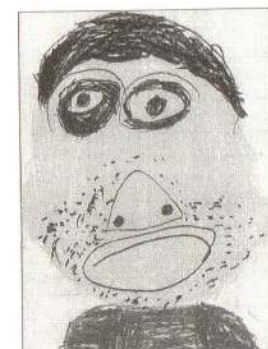
ちびっこギャラリー おとうさん



おおもりあきみちゃん
いっしょにおふろにはいる
ときがいちばんすきな



きむらしゅんめいくん
ごはんのときおもしろい
はなしをしてくれるよ



やまうち ゆうきくん
ゲームであそんでくれるし、
チョコもかってくれるよ



有浦保育園

広報 おおだてがヒント

クイズ

▽問題

①公共下水道、今年度は供用開始から何年目になるか？

②スカイパーキング、営業時間は何時から？

③大館桜まつりの主会場はどこ？

④緑の週間苗木プレゼント、今年は何の苗木をプレゼントする？

⑤芝谷地湿原植物群落は、昭和11年9月3日、国の何に指定された？

▽応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①ー②ー)を書いてご応募ください

▽締め切り

4月24日(月) 当日消印有効

▽応募先

〒017大館市宇中城20番地

※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルテレカ(秋田犬)を贈ります

▽3月16日号の答え

①1月30日 ②6月1日

③3月31日 ④4月3日 ⑤20日

⑤奈良国立文化財研究所

▽3月16日号の当選者

・岩谷美子さん(下町)

・鈴木光子さん(住吉町)

・阿部佳子さん(谷地町)

・谷地田クニさん(片山4区)

・日景美君子さん(美園町)

※応募総数65、全問正解者数53